

所蔵資料の
ご紹介

茂義公写画

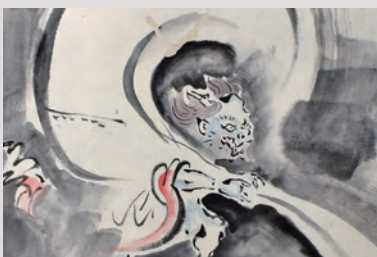
しげよしこう しゃが

「茂義公写画」(武雄鍋島家資料、武雄市蔵)は江戸時代後期の武雄領主・鍋島茂義が、同時代に活躍した狩野派の絵師らの作品を写したもので2巻あります。このうち1巻は小城藩が持っていた絵を写したものです。茂義は小城藩主と古い絵を交換するなど交流していたとされます。茂義は絵を得意とし、「皆春齋」という雅号(画家や書家などの芸術家が本名のほかにつける名前)をもっていました。



▲「風神」

風神・雷神はそれぞれ風・雷をつかさどる神です。風神は背おった袋から風を出しています。雷神は輪の形に連なった太鼓を背おい、手にはばちを持っています。雷の音は、太鼓の音と考えられていました。



▲「雷神」



▲「鷺」

鷺(白鷺)はその上品な姿が愛され、古くから絵の題材として描かれてきました。



武雄市図書館では、学校の依頼により受け入れる職場体験や司書実習のほかに、利用者の皆様が参加できる司書体験講座を開催しています。さまざまな年代の方が司書の仕事を体験できるようになっています。

このうち、4か月にわたって学ぶ「子ども司書講座」では、受講者である小学4～6年生の皆さんが読み聞かせの練習をし、10月5日(日)に開催する開館記念イベント「エポカル武雄まつり」でのスペシャルおはなし会で実際に読み聞かせをしてくれます。ぜひご参加ください。



こども図書館おしごと体験講座
(対象:小学生)



子ども読書会
(対象:小学3年生)



子ども司書講座
(対象:小学4～6年生)



大人の司書体験講座
(対象:18歳以上の方)

EVENT

大人の司書体験講座 参加者募集

開催 レファレンス編
10月4日(土)・11日(土)
14:00～16:00

本の装備・修理編
10月18日(土)・25日(土)
14:00～16:00 ※両日とも同じ内容

参加費 無料 定員 各回5名

受付方法 図書館ホームページにてWEB受付

対象 18歳以上の方



図書館の本の探し方や本の修理方法など、図書館司書の仕事を体験してみませんか？

EVENT

世界アルツハイマー月間 「想いに寄り添う展示会」



展示期間
10月13日(月)まで

武雄市図書館では、9月21日の世界アルツハイマーデーにちなみ、「想いに寄り添う展示会」をテーマに、パネルやクイズを通して認知症について知る展示を行っています。オープンスペースでぜひご覧ください。

TOPIC 読書週間



今年の読書週間の標語は「こころとあたまの、深呼吸」。読書週間の期間に合わせ、貸出セット「秋読」を開催します。3冊セットを期間中、本館・こども図書館で展開します。貸出セットはなくなり次第終了です。

10/27 2weeks 11/9

